

ひまわり

2018
JAN

もくじ

- 2 情勢 ~40年の歩み礎にして~
- 3 新年の抱負(各事業所より)
LED5万灯が里山の冬彩る 京都・亀岡で「夢ナリエ」
- 4 ちょっと聞いてよ! 第14回
作業所と小学校の福祉交流学習
- 5 第41次国会請願署名・募金運動にご協力をお願いします!!
- 6 新しいワックスがけ専用洗浄機がきました!・時・ご寄付



みんなで書き初めしました! 第三かめおか作業所

社会福祉法人 亀岡福祉会

法人本部：〒621-0033 京都府亀岡市蔭田野町佐伯大門30-1

TEL:0771-24-2596 FAX:0771-24-2597

HP <http://www.kamecomyu.net/>

西村 直

TADASHI NISHIMURA

社会福祉法人亀岡福祉会
理事長

40年の歩みを礎にして

あけましておめでとございます。
ひまわりをお読みいただいている多くの方々と2018年の幕あけを喜び合うと共に、今年が「誰もが大切にされ将来にわたって安心して、心ゆたかくらししていける」社会に近づいていくように、変わらぬご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域福祉に役割を

果たしてきた40年間

社会福祉法人亀岡福祉会(以下「亀岡福祉会」)は今年、無認可共同作業所の開所から40年の節目を迎えます。「ぼくも仕事がしたい」「一人ぼっちの生活はもうかなん」こんな思いに込めようと、亀岡市行政をはじめ多くの市民、関係者が心と力を寄せあい完成した小さなプレハブに12名のメンバーと二人の職員が集まってスタートしました。次々と増え続ける希望者と年々変化していくニーズ(願い)に正面から向き合い、「在宅は出さない」「地域であたりまえに暮らす支援を」「地域と共に歩む」などをスローガンに歩んできた40年でした。

「一人ひとりが市民としてあたりまえに働き、くらす」このような障害のある人たちの生きる姿をめざして、日々の利用者支援の取り組みと作業所

やグループホームなどの事業を「働く」「くらす」「ささえる」の3つの分野を軸に展開し、同時に「地域と共に歩む」を理念にすえ、誰もが大切にされる地域づくり運動をもう1本の軸にして取り組んできました。

40年を経過した今、16カ所の事業を利用しながら地域生活を送る人は130人を超え、職員は120名に、まだまだ多くの課題を残しながらも「地域の福祉」に一定の役割を担わせていた「この40年間の歩みを力強く支えていただいたはかり知れない多くの方々からの感謝とお礼の気持ちをお伝えするものです。」

「誰もが認められ、大切にされる地域生活」への危機感

私どもの事業は時々の政治、経済等環境の変化に直接・間接に影響を受け紆余曲折を繰り返してきたことを実感します。とりわけ数年ごとに変容を繰り返す障害福祉制度にはまさに「翻弄され続けた」と言っても過言ではないでしょう。2006年に施行された障害者自立支援法からの10年余は著しい変容ぶりでしたし、それはまだ継続中のように感じます。

特にここ数年の動きは、40年間にコソコソと積み上げ、めざしてきた障害のある人たちの地域生活の姿「誰もが認められ、大切にされる地域生活」、その基礎となる「戦争のない平和な社会」の継続、発展に危惧の念を抱かざるをえません。

昨年11月に急浮上してきた「食費提供体制加算」の廃止提案(2018年度の報酬改定議論の中で)は、幅広い障害者団体、事業所の猛反対の中で取り下げられましたが、この間の国の姿勢を象徴しているように思います。生活実態から制度を組み立てるのではなく、財政状況(経費削減)からの制度設計ではないかと疑念を隠せません。亀岡福祉会が40年の間に積み重ねてきた「障害のある人たちの願いにこたえ、それを支える地域や社会をめざす。そのために関係者がしっかりと力を合わせる」この姿勢を礎に、さらに磨きをかけ輝かせていきたいと思っております。

今年9月に京都国際会議場で開催される4,000人規模の「きょうされん第41回全国大会in京都」の成功と併せて2018年が新しい飛躍の1年になることを願っております。

今年も変わらぬご支援、ご指導をいただきますようお願い申し上げます。

2018年 今年も がんばります!!

第二かめおか作業所



今年も各事業所で新年最初の日は、みんな集まっつての行事となりました。かめおか作業所ではみんなで「エイエイオー！」と力強くかけ声が出され、第二かめおか作業所ではみんなで書き初めをしました。第三かめおか作業所とデイセンターがあればは合同で集まり、新年の抱負を語り合いました。今年もよい1年になるようみんなでがんばりたいと思います！

第三かめおか作業所 デイセンターぽれぽれ



かめおか作業所



LED 5万灯が里山の冬彩る 京都・亀岡で「夢ナリエ」

「ききょうの里」は地元宮前町のみなさんをはじめ亀岡市内の多くの方が協力し、地域づくりの取り組みとして活動されています。地元地域の取り組みに今後携わりたいと連絡し、一緒に地域づくりを進めていきたいと思えます。



第二かめおか作業所近くの宮前町猪倉「ききょうの里」では、イルミネーションイベント「京都丹波 夢ナリエ」がこの冬も開催されました。LED電球約5万個の色とりどりの光が里山の冬を彩り、青や黄、ピンク色の光に照らし出されたアーチ、クリスマスツリーやサンタクロースの飾りもあり、家族連れやカップルが幻想的な世界を楽しみました。この「京都丹波夢ナリエ」は地元宮前町の方々と亀岡青年会議所等で結成された実行委員会が主催し、昨年引き続き2回目です。

今回の「京都丹波 夢ナリエ」では夢や願いを書いた絵行灯に、作業所利用者の作品も応募し、23名の利用者の絵が行灯として地元小学生や高齢者の方の絵と一緒に飾られました。この絵行灯一つ一つを鑑賞していくのも、「京都丹波 夢ナリエ」の魅力の一つになっています。

「ききょうの里」は地元宮前町のみなさんを

「ちょっと聞いてよ！」

第14回

にしだみちこ
西田美知子さん
(かめおか作業所)

他のメンバーさんから「おみっちゃん」と呼ばれ、今年70歳を迎えます。馬堀駅近くのグループホームで生活されています。仕事は縫製クラフトグループで手先の器用さを活かして自主製品作りに励んでおられます。明るく元気な西田さんを紹介します。休日はどうのように過ごされますか？

お友達とお出かけします。ほとんど映画村に行きます。忍者シヨウを見るのが気に入っています。ほんで写真を一緒に撮ります。昼食にはチャーハンやうどんを食べてアイスクリームも食べます。他はカラオケや買い物に行きます。カラオケはいいですね。どんな歌が好きですか？

演歌やロックがいいです。音楽が好きで一年に1度はコンサートにいけます。去年は舟木一夫さんのコンサートに行つて、とても楽しかった！今までに山本譲二さんや氷川きよしさんや郷ひろみさん、その他たくさんの方のコンサートに行きました。活動的でお元気ですね。かめおか作業所にたくさん絵が展示してありますが。

趣味として絵画教室に64歳から通い、5年たちます。週1回

ベリーマキコさんに1対1で習っています。やさしくてきれいな先生です。絵の具で頭の中に浮かぶ花・木・魚を自然な形で書きます。展示会もしました。次の作品は星とかお月さんの絵を描きたい。いつも夢中になって描くのであつという間に時間が過ぎます。ステキですね。最後に何かあれば・・・

神戸に年の離れた妹がいます。私は頼りにしています。毎年ゴールデンウィークとお盆・正月の3回は家に泊まりに行きます。甥っ子とトランプをするのが楽しみです。いつも負けることが多いです。妹の作るジャガイモと玉ねぎの入ったおみそ汁が好きです。そして、身体が続く限り仕事をしたいと思っています。



作業所と小学校の福祉交流学習

～心と心が通じた気がしてとてもうれしかった～



亀岡福祉会の各作業所では、小学生が障害のある人たちへの理解を深めることや障害のある人たちの生き方に学ぶことなどをねらいにした福祉交流学習が行われています。

11月には第二かめおか作業所に亀岡市立畑野小学校の6年生がやってきました。

作業所のことやメンバーの思いをみんなで学習したあと、実際に作業現場に入ってメンバーとともに仕事をします。

牛乳パックの作業現場では最初の緊張もつかの間、「さん、どうぞ！」「おねがいします！」「ありがとう！」と小学生の元気な声作業所に響きます。メンバーも、とてもいい笑顔で小学生に牛乳パックを渡したり、受け取ったりしていました。耳の不自由なメンバーの顔の前で両手を振って「こっちにください！」と自分に気づ

いてもらおうとする小学生の姿もありました。

作業体験をした小学生からは「得意、不得意はあるけど、その人らしく仕事をしてもらえることが分かった」、「利用の方が自分に合わせてくれたので自分も楽しかった」、「少しずつ慣れていくと心と心が通じた気がしてとてもうれしかった」、「どの人も楽しそうに仕事しておられた。いい場所だと思っただ」などの感想が寄せられました。

各学校ともに特色はありますが、共通しているのは小学生も利用者も「気持ちを通じ合うって嬉しいなあ」と感じられる取り組みになっていることです。障害のある人が住みよい社会にするためにも小学生には大人になってもこれらの思いを忘れないでいてほしいものです。ある小学生は次のような意見を書いていました。

「これからは、障害のある方に会ったら元気にあいさつしたい。困っておられたら手伝いもしたい」、「これからもみなさんの笑顔がくずれずに続いてくれたらいいなあと思いました。そのためには多くの人の考えを変えていかなければいけないのかなと思いました」。

きょうされん 第41次国会請願署名・ 募金運動にご協力をお願いします!! ～今年も、がんばるDAYをしました!～



「障害のある人たちが支える制度づくりのための署名・募金にご協力をお願いします!」きょうされん京都支部口乙ブロックのメンバー・職員の元気な声がJR長岡京駅前広場に広がりました。

今年も障害者週間(12/3～9)に合わせて、12/7にきょうされん第41次国会請願・募金運動を呼びかける『がんばるDAY』を行いました。第一声、どんなことを言おうかと少々緊張しながらバスを待つ方に声をかけました。運良く? 快く署名をしていただき、なんだかやる気と自信が湧いてきます。次からは「お願いします!」と徐々に声も大きくなり、「あの人に言うてくるわ」と積極的に大胆になって: あっという間の1時間でした。

署名をしていただく方には、地元の方はもちろん、大阪や滋賀の方もおられました。「全国でとりくんでいる署名です、ぜひお知り合いにも知らせてください」とチラシをお渡ししました。そんなこんなで約20名でがんばって声を出し、署名50筆、募金約5,000円のご協力をいただくことができ、これか

らのとりくみに弾みがつく『がんばるDAY』になりました。

さて、第41次の署名の請願項目は5つ。もちろんどの内容にも私たちの思いが詰まっています。「権利条約を地域のすみずみに」「あたりまえに働きえらべる暮らしを」を今回もこの地域でいろんな人に伝えていきたいと思えます。この署名・募金運動は、障害のある人たちが、障害のある人たちに関わる人たちだけのものではなくて、子どもや若者、高齢の方、いろんな人たちのくらしが「あたりまえに」「安心できる」、そんなことに繋がっていくと思っています。

今、あたりまえのことをあたりまえに言いづらいような雰囲気の中で、顔を上げて胸を張って「あたりまえに働きたい、自分の思う、選べるくらしがしたい」を言いたいです。「世界の中心で愛を叫ぶ」ならぬ、「亀岡のあちこちで『あたりまえ』を叫ぶ」です!

みなさまのご協力、今回もどうぞよろしくお願いいたします。



(スローガン) **あたりまえに働き、選べる暮らしを
～ 障害者権利条約を地域のすみずみに～**

(請願項目)

1. 障害のある人の所得を保障し、生活を支援する制度の確立を!
2. 深刻な職員不足の解決に向けて、報酬体系の抜本見直しを!
3. 障害のある人が必要とする制度は原則無償に。介護保険優先原則は廃止を!
4. 安定して運営できる地域活動支援センターを!
5. 障害関連予算の分配率を先進国の平均値なみに!

第三かめおか作業所に 新しいワックスがけ専用洗浄機がきました!



第三かめおか作業所・地域就労グループの大きな柱の一つにワックスがけ作業があります。市内美容院でのワックスがけをはじめ、公共施設での作業など仕事も順調に増え、メンバーも繰り返したずさわることで、ずいぶんスムーズにできるようになってきました。

これまで所有するワックスがけ専用洗浄機は一台しかなく、とても古く重い機器。しかも電気コード付きであったため、広い場所の汚れを落とすのに、とても苦勞していました。このたび京都府遊技業協同組合様からいただいた寄付金を活用して、メンバーも職員も使いやすい、立派な洗浄機を購入することができました。メンバーは初めて手にする機械の操作に緊張した様子でしたが、興味津々。「早く使いたい」「上手く使えるようになりたい」と意欲満々でした。

京都府遊技業協同組合様に感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

我が家で、カブトムシを育てています。先日、お父さんと子ども達が虫かごの中を掃除すると、土の中から大きく育った幼虫とウンチがたくさん出てきました。「こんなに幼虫がいたなんて!」と、驚きです。今まで使っていた土(フン)は、栄養たっぷりの土と入れ替え、長ネギの肥料として、蒔きました。しばらく経つと、しおれていた長ネギがピーンと元気になっているではありませんか!冬眠中虫たち

時

は、次に大きくなるために、じつと静かに力を蓄えています。何もしていないように思いますが、フンが肥料になり、食物の栄養源として役立っています。「あるがままでいる」ことも含めて、常に生きものは成長し続けているのだなあとカブトムシの姿から学んでいます。2018年は、カブトムシのように「自分らしく」焦らず静かにしながらも、さりげなく何かの役に立てるような日々を送りたいなと思います。

(Y)

ご寄付 11月/12月

- | | | | |
|---------|-----------------|------|---------------|
| 11 / 29 | 京都府遊技業協同組合 | 様 | 金一封 |
| 12 / 4 | 民生児童委員 | 大田 様 | 米 |
| 12 / 13 | (有)楠新聞舗 | 様 | 手づくりソースセット |
| 12 / 18 | (株)能勢工務店 | 様 | コーヒースセット |
| 12 / 19 | アステック | 様 | ファイル、コーヒースセット |
| 12 / 19 | (株)ミル総本社 | 様 | コーヒー |
| 12 / 20 | (株)ちよかわモーターサービス | 様 | コーヒースセット |
| 12 / 20 | 原田自動車 | 様 | みかん |
| 12 / 21 | 亀岡市社会福祉協議会 | 様 | みかん、ペーパー、 |
| 12 / 23 | (株)親愛 | 様 | タオル、石鹸、洗剤他 |
| | | | ケーキ |

ご寄付ありがとうございました。